



● 基本情報

・ 主要作物：カボス ・ 経営面積：10a ・ 労働力：2人

● 取り組んだきっかけ

- ・ 秩父地域のカボス栽培は、平成8年に小鹿野警察署長が、「故郷の大分県特産のかぼすを、大分県と風景の似ている秩父地域で栽培し特産物にできないか」と地域の生産者に働きかけたことが始まりです。
- ・ 今回、秩父地域のカボス生産を持続的なものにするための取組の一つとして、食品安全や労働安全等に関係するS-GAPに取り組みました。



● PRポイント ここに力を入れています！

- ・ 有機質主体肥料を使用し、持続的なかぼす栽培（特別栽培）に取り組んでいます。
- ・ カボスの皮まで安全安心に利用いただけるよう栽培期間中、農薬を使用していません。



（写真：JAちちぶかぼす部会（左）、直売所売り場の様子（右））

● ひとことメッセージ

- ・ 毎年、安定的な生産量を確保していきたいと考えています。
- ・ また、グリーンカボスや黄金かぼす、加工用のかぼすそれぞれの販売を促進し、全量販売を目指していきます。
- ・ かぼすは、香りが良く、さわやかなかんきつです。焼き魚や肉に果汁をかけたり、焼酎割・ドレッシングとして利用したり、ジュース・菓子等に加工したりと様々な利用方法があります。
- ・ 是非『健康果実のかぼす』をご賞味ください。